

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成27年6月30日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県宇佐市大字山本2231-1

氏 名 三和酒類株式会社

代表取締役 和田久継

電話番号 0978-32-1431

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三和酒類株式会社 日田蒸留所
事業場の所在地	大分県日田市大字西有田810-1
計画期間	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	酒類製造業
② 事業の規模	全社の売上高482億円(平成25年8月から平成26年7月)
③ 従業員数	23名 ※全社359名(平成27年4月1日)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別添、廃棄物等発生と処理工程のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

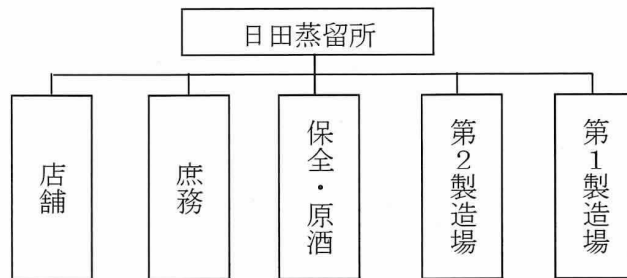
(管理体制図)

統轄管理者 : 日田蒸留所 所長 丸尾剛  
廃棄物担当者 : 品質環境管理班 (焼酎粕は、本社環境課で管理)

(役割)

統轄責任者 : ・ 廃棄物処理に関する事項の策定、決定、承認  
管理担当者 : ・ 廃棄物処理計画の作成および管理状況の把握と改善策の検討  
・ 収集運搬業者、処理業者の選定、調査、管理および契約締結  
・ 電子マニフェストの発行、管理  
・ 監督官庁への各種報告  
・ 社員等に対する教育、指導、諸業務

(管理体制)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 (別紙のとおり)

①現状	【前年度 (                      年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 (別紙のとおり)

①現状	【前年度 (                      年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (                      年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
実施なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

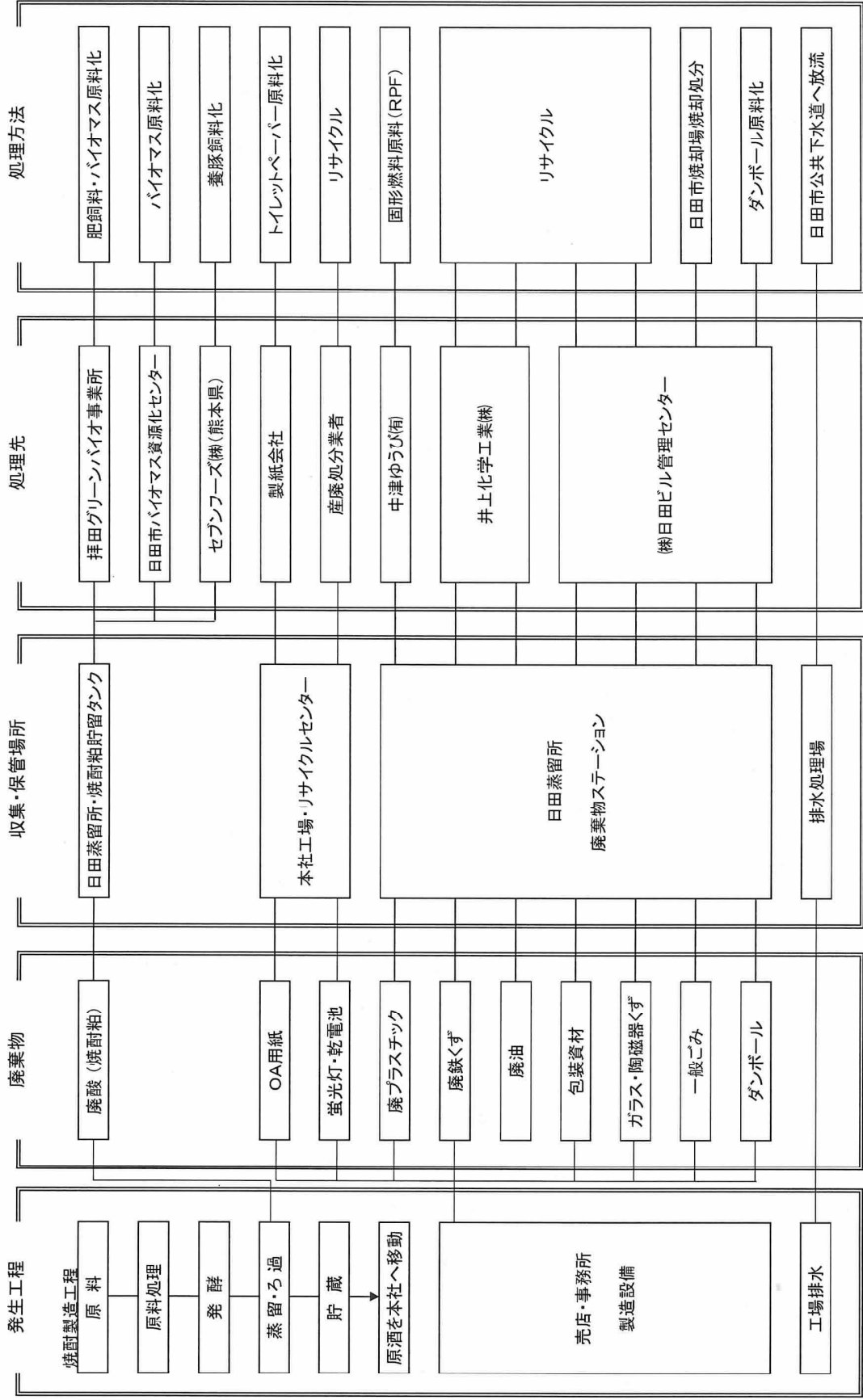
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
実施なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸（焼酎粕）	
	全処理委託量	5,460 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	5,460 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	≪焼酎粕≫ ・焼酎粕原液は、日田市バイオマス資源化センターでのバイオマス原料およびセブンフーズ（株）での養豚飼料利用を促進しながら、自社拝田グリーンバイオ事業所での処理に取り組んだ		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸（焼酎粕）	
	全処理委託量	5,060 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	5,060 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) <焼酎粕> ・ 自社拜田グリーンバイオ事業所での処理を確実なものとしながら、 平衡してバイオマス原料化および養豚飼料化への有効利用を促進する		
※事務処理欄			

# 平成27年度産廃物等発生と処理工程

平成27年6月30日現在  
三和酒類株式会社 日田蒸留所



平成26年度産業廃棄物等発生実績・平成27年度処理計画

平成27年6月30日  
三和酒類株式会社 日田蒸留所

[トン]

区分	分類	種類	平成26年度実績		平成27年度計画						
			発生量	発生量	自己中間(固液分離・濃縮)工程		社外での取扱量			最終処分量 (埋立処分)	
					処理量	処理後残さ量	減量した量	再生量 (飼料・肥料販売)	中間処理量 (産廃処分)		
産業廃棄物	廃酸	焼酎粕	23,482.0	23,600.0	19,350.0	4,850.0	14,500.0	4,000.0	5,500.0	0.0	
	廃プラ類	廃プラスチック類	0.1	0.2	-	-	-	0.0	0.2	0.0	
	金属類(産廃処分)	鉄くず、空き缶	0.1	0.1	-	-	-	0.0	0.1	0.0	
	廃棄ガラス・陶磁器類	ガラス・陶磁器くず、空き瓶	0.0	0.9	-	-	-	0.0	0.9	0.0	
	蛍光灯・電池類	電池・蛍光灯	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	
	廃油類	廃油	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	
	その他の産業廃棄物	塩ビ他	0.0	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	
計			23,482.3	23,601.2	19,350.0	4,850.0	14,500.0	4,000.0	5,501.2	0.0	